

# 赤かぶ病害虫防除暦

防除体系(登録薬剤)

令和7年度(2025年)版 JA庄内たがわ赤かぶ部会

2024.12.16登録農薬情報により作成

防除時期	対象病害虫	RAC コード*	登録農薬名	希釈倍数	水100ℓ当たり 薬剤量	使用時期	使用回数	備考
は種前 (播種前) ～は種時	根こぶ病	F:36	ネビジン粉剤	30kg/10a	-	播種前	1回	全面土壌混和
	根こぶ病	F:21	オラクル粉剤	30kg/10a	-	播種前	2回以内	全面土壌混和
	キスジノミハムシ	I:3A	フォース粒剤(劇)	4kg/10a	-	播種時	1回	播溝土壌混和
	キスジノミハムシ・アブラムシ類	I:4A	スタークル粒剤	6kg/10a	-	播種時	1回	播溝土壌混和
発芽後	キスジノミハムシ ハイマダラノメイガ アブラムシ類 アオムシ コナガ	I:1B	エルサン乳剤(劇)	1,000倍	100ml	収穫30日前まで	2回以内	
生育期	キスジノミハムシ コナガ ハイマダラノメイガ ナモグリバエ アブラムシ類	I:21A F:39	ハチハチ乳剤(劇)	2,000倍	50ml	収穫7日前まで	1回	
	コナガ	I:6	アニキ乳剤	1,000倍	100ml	収穫前日まで	3回以内	
	キスジノミハムシ			2,000倍	50ml			
	アブラムシ類	I:1B	マラソン乳剤	2,000倍	50ml	収穫14日前まで	4回以内	
	白さび病・べと病	F:21	ランマンフロアブル	2,000倍	50ml	収穫3日前まで	3回以内	
	軟腐病・黒腐病・斑点細菌病	F:M01	コサイド3000	2,000倍	50g	-	-	バイカルティ1000倍加用
除草剤	一年生雑草 (ツクサ科、カヤツリグサ科、キク科、アブラナ科除く)	H:3	トレファノサイド乳剤	薬量 150ml/10a		播種直後	1回	全面土壌散布 散布液量100ℓ/10a
	一年生イネ科雑草 (スズメノカタビラを除く)	H:1	ナブ乳剤	薬量 150~200ml /10a		雑草生育期:イネ科雑草3~5 葉期。但し収穫7日前まで	1回	雑草茎葉散布又は全面散布 散布量100~150ℓ/10a

※野菜類  
で登録

\* 使用時期の「収穫の前日まで」とは、薬剤散布を終了した時刻より24時間を経過するまで収穫出来ないことを示します。

\* 10a当りの散布量は生育に応じて100リットル~150リットル位。但し、除草剤については各薬剤の散布薬剤量で使用してください。

1. 病害虫の発生状況等を見て散布してください。
2. 適正な栽植密度とし通風・作業性をよくしてください。
3. 園地の適切な排水管理に努めましょう。
4. 病害虫の温床となるものについては随時、適切に撤去しましょう。
5. ドリフト軽減ノズルや防薬ネットを使用しましょう。